

東亜建設技術株式会社

まちづくりのコーディネーターとして地域社会に貢献

東亜建設技術株式会社は、昭和29年福岡県福岡市に「有限会社東亜測量」として創業し、昭和63年「東亜建設技術株式会社」に社名変更し、5年前に現在の博多湾を望む西の丘に社屋を移転した。緑豊かな閑静な職場環境の中で、測量・設計・補償・情報・メディアの各技術部と民間開発の事業部からなる組織で、技術者が一つの空間で知恵を出し合う環境を作り、日々研鑽している。

地域社会への貢献を柱とすることから周辺住民の集会所を兼ねた社屋になっており、住民集会や子供会（クリスマス会）などに幅広く利活用されている。

創業50年以上にわたり「まちづくりのコーディネーター」として、「何事にも誠実に取り組もう!」の行動指針を掲

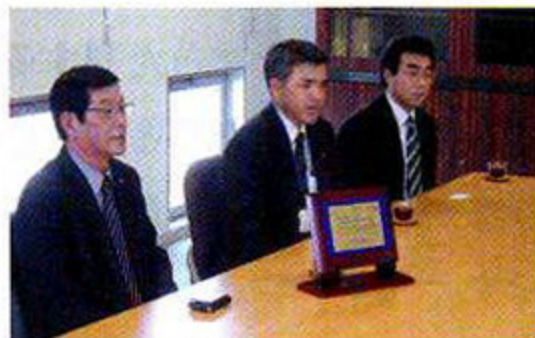
げ、「原点、現場から発想する」「視点、モラルを高く持つ」「境界を越え、総合力を発揮する」の方針で業務に取り組んでいる。

今年度、管理台帳を全員で見ることができるWeb型の管理システムを構築し国土交通省から「国土交通行政功労賞（局長表彰）」を受賞したことも励みになっている。

将来に向けた取り組みとして、「現在の公共事業の落込みは当社も例外になく、将来的な展望として以前より民需を中心とした新時代のまちづくりを重要なテーマに掲げ、技術推進室、イノベーション事業部を中心として民間開発に力を注いでいます。

週1回夕方には、「クリエイトcafé」と銘打った中堅、若手を中心にこれからの会社のあり方をテーマに自由な意見交換会の場を設け、成長し続ける組織作りを目指しています。」と抱負を掲げている。

この度会社訪問し、緑豊かな職場環境の中で技術力を日々研鑽している姿勢が見られ、これからも新時代のまちづくりに向けた取り組みを推進していく熱意が感じられた。（取材：志茂久男）



原園代表取締役、北川部長、高橋課長



本社